

Lezioni per principianti 3

Io ho 25 anni.
～〈avere〉～

簡単な日常会話を通して、イタリア語理解に必要な文法を学ぶ初級者向けの教材です。
日常生活で使える便利な表現を使い、会話にも慣れていきましょう。

【～lo ho 25 anni.～】

英語の have 動詞にあたる「～を持っている」を意味する動詞【avere】を使った様々な表現を学びます。講師の指示に従い、下記を読んでみましょう。

★1

Quanti anni hai ?

あなたは何歳ですか？

Ho _____ anni.

私は、_____才です。

Hai fratelli ?

君は兄弟はいるの？

Ho un fratello. Ha 21 anni.

弟がひとりいます。彼は21才です。

Noi abbiamo un cane e una gatta.

私たちは、オス犬1匹とメス猫1匹を飼っています。

Hai fame ?

お腹空いた？

No, non ho fame.

ううん、お腹が空いていない。

Hai sete ?

喉渴いた？

Sì, ho molta sete.

うん、とても喉が渴いた。

Loro hanno coraggio!

彼らは勇敢だ！

Io ho un po' sonno.

少し眠い。

Ho caldo.

暑いな。

Ho paura...

怖い…

Lei ha molta fretta.

彼女はとても急いでいるんだ。

【Esercitazione pratica A】

講師に、あなたの年齢、兄弟や子どもの有無、ペットの有無を伝えてみましょう。

★2

あなた「_____」

【Esercitazione pratica B】

講師が質問します。答えてみましょう！（想像でも構いません。）

★3

例：

講師「Tu hai sete?」

あなた「Sì, ho un po' sete.」



Espressione del giorno (今日のキーフレーズ)

Io ho 25 anni.

👉 Punti importanti (ポイント)

- ① ho は英語の have 動詞にあたる「~を持っている」を意味する動詞で、原形は【**avere**】。主語と時制により、不規則変化します。

	主語代名詞		主語代名詞	
一人称	io (私)	ho	noi (私たち)	abbiamo
二人称	tu (あなた)	hai	voi (あなたたち)	avete
三人称	lui/lei (彼・彼女)	ha	loro (彼ら)	hanno

- ② 主観を表す場合に、avere が使われることが多いです。
 例えば、avere+caldo(暑い)、freddo(寒い)は、実際の気温の話ではなく、暑く(寒く)感じている、という状況で使います。
 よく使われるのは…
 avere fame (空腹だ) / avere sete (喉が渇いている) / avere appetito (食欲がある)
 avere caldo (暑い) / avere freddo (寒い) /
 avere fretta (急いでいる) / avere tempo(時間がある) /
 avere capito (理解する) / avere ragione (正しい) / avere pazienza (我慢強い)
- ③ 【Hai fratelli ?-No, non ho fratelli.】
 疑問文は語尾を上げて読みます。
 回答の個数が分からない場合は、通常複数形で聞き、ない(いない)場合も複数形で答えます。
- ④ 【Sì /No】 Sì は「はい」、No は「いいえ」です。
 否定文は、動詞の前に non を付けます。